



十日町市立田沢小学校 学校だより

ときめき 田沢っ子

《教育目標 やさしく かしく たくましく》

<https://www.schoolweb.ne.jp/tokamachi/tazawa-e>

TEL 025(763)2018 FAX (763)4419

令和6年9月6日 第10号



2学期スタート！暑かった夏を振り返って

校長 高橋 雅彦

8月28日(水)より2学期が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。1学期に負けない活躍ぶりを2学期もぜひ期待しています。

ところでこの夏、皆さんはセミの鳴き声を聞きましたか？ 私はあまり聞いた覚えがありません。うるさいほどのミンミンゼミの鳴き声を。夕方に涼感を感じるヒグラシの鳴き声を。あまりの暑さに窓を閉めて冷房の中にいるから聞こえないのかと思っていましたが、どうやらそうではないようです。日本のセミは25～33℃くらいで鳴くと言われていました。そして、危険な暑さを感じると身体を保護するために鳴かなくなるのだそうです。暑かったこの夏は34℃を超える日が何日もあったことでしょう。

セミの成虫の寿命は1週間程度と言われるほど短命です。数年間、地面の下で生き延び、せっかく地上で羽化しても、あまりの高温に鳴くこともできない。それが、昨今の日本の気候の状態です。こうした高温は、今後も大きく変わるものではありません。人間が快適な生活をするために冷房を使うことで、さらに外気温は高くなります。電気をつくるために発電所はフル稼働し、さらに大量の石油を燃やすこととなります。地球の温暖化は何も対策を講じなければ、一層加速することでしょう。

始業式の私の話の中で、今年の夏の暑さに触れました。こう暑くては、安易に屋外で遊ぶことなどできません。数十年前の子どもたちなら自由にできたことが、今ではできなくなっています。これから、80年以上は生きる子どもたちの人生にとって、環境問題は大人以上に深刻で、軽視できません。

私が子どもたちに伝えたことは以下の2つのことです。

- ①これ以上の暑さの中で生活しないために、物をできるだけ燃やさなくて済むように、資源として分別しリサイクルすること。学校では主に紙やプラスチック。
- ②石油を燃やして余計な電気を生み出さなくていいように、体感温度を下げる工夫をして、無駄な電気を普段から使わないこと。

私はこれまでも、学校で出る紙やプラスチックを個人的に集めてリサイクルしてきました。それを見て協力してくれる職員や子どもたちもいました。学校で使ったトイレットペーパーの芯を捨てずに集めたところ、1学期だけで500個になりました。また、ある学年では学級で集めた給食の牛乳パックなどを定期的に私の所に届けてくれたりもします。

小さな一歩も、大勢で取り組めばそれなりの歩数になります。それが、何年も何十年も続けば、それは小さな一歩ではなくなります。子どもたちが私と同じ年齢になったときには、私はもうこの世にいないでしょうが、大人になった子どもたちが少しでも過ごしやすい世界を目指して取り組んでいてくれたらうれしいです。地球に優しく！**Let's enjoy!**



《学校の様子》 2学期もみんな enjoy しよう！



8月28日(水)
2学期の始業式。2・4
・6年生の代表が2学期の
目標を発表しました。



8月29日(木)
今日から身体測定。6年
生は身長が伸びているので
測るのも一苦労です。



8月30日(金)
子どもたちはお休みでし
たが、職員は火事に備えた
放水訓練を行いました。



9月2日(月)
今月の読み聞かせ。今日
はどんなお話かな。怖かっ
たらどうしよう…。



9月2日(月)
5年生は週末のトレセン
に備えて、ピロティでテ
ントを張る練習をしました。



9月3日(火)
5・6年生は親善陸上大
会に向けて中津川運動公園
で練習開始です。

9月の行事予定 (9月1日から9月30日まで)

<9月>		12日(木)	2年生校外学習 清津川レック ルパーク
2日(月)	読み聞かせ③	15日(日)	家読の日
3日(火)	3・4年生発育測定	17日(火)	全校道徳
4日(水)	1・2年生発育測定		5・6年生郡市親善陸上大会 現地練習 (笹山陸上競技場)
5日(木)	1年生校外学習 清津川レックルパーク	19日(木)	避難訓練 (不審者)
	3年生校外学習 清津川レックルパーク	20日(金)	6年生小中合同クイズ作戦
5日(木)	5年生トレーニングセンター1日目 (清田山キャンプ場)	25日(水)	5・6年生郡市親善陸上大会 (笹山陸上競技場)
6日(金)	〃 2日目	30日(月)	全校朝会：保護司会講話
6日(金)	発明工夫模型展・生物標本展 (～9/9まで)		
9日(月)	SST集会		

《新しい本が入りました》

「読書は心の栄養」。子どもたちが本に触れる機会を少しでも増やそうと、夏休み中に新しい本を購入しました。低学年向けの柴田ケイコさんの人気の絵本や高学年向けのミステリーなど、子どもたちが興味をもってくれるように幅広い内容の本が図書室に入ります。夏休み中に行われた「図書委員会サミット」に参加した図書委員会を中心に、全校に読書の輪が広がることを願っています。

